

話題がいっぱい /  
なかゆくい

市内各地で行われたイベントや、  
まちの話題をお届けします。  
ここで“なかゆくい”しませんか。  
(なかゆくい=ひと休み)



市ホームページ「うらそえトピックス」  
にも市内のできごとを紹介しています。



### 11/30 戦後80年、平和の継承を考える

中央公民館で戦後80年を期して平和講座が開催され、小学生から80代までの50人が参加しました。

前半は、宮城在住の喜舎場宗正さん(86歳)が自身の戦争体験をデジタル紙芝居「おじいとおばあさんの命をうばったいくさ」を通して語りました。後半は、県内外で劇を通して平和への想いを伝える永田健作さんの講話と、浦添青少年合唱団による平和の歌が披露されました。

参加者からは「体験者の生の声が聞けた貴重な機会でした。若い世代の参加があったのもよかった」との声が聞かれ、平和の尊さを改めて共有する場となりました。



### 11/29 児童センターフェスティバル!

11月29日に「第17回浦添市児童センターチャンプルーフェスティバル」が市内11の児童センターで開催されました。

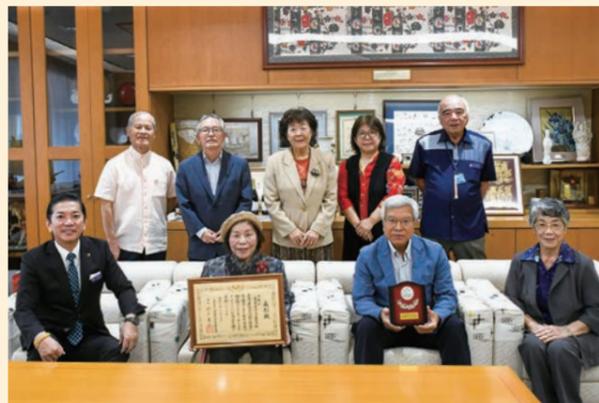
宮城ヶ原児童センター・うらそえぐすく児童センターの2カ所では、JAL折り紙ヒコーキ教室が行われました。JALの職員と飛行機や空港についてクイズ形式で勉強をしたり、紙飛行機を作り、遠くまで飛ばす勝負に一生懸命に取り組んでいました。西原児童センターでは、「公園で恐竜と遊ぼう」をテーマに、恐竜と一緒に追いかけて遊んだり、午後は館内でレクリエーションを楽しむ様子が見られました。

子どもたちは、各児童センターを回るシャトルバスを利用し、それぞれ興味のある児童センターへ行き、フェスティバルを楽しんでいました。



### 12/12 研修で見つけたウチナンチュの心

南米移住者子弟研修生受入事業の修了式が市役所で行われました。本市にルーツがあるブラジル出身の勢理客 宮城 フェルナンダさんと、ペルー出身の若林 稲福 バレリアさんは三線、書道、生け花、琉球舞踊など約4か月の研修の成果を親族や研修講師、友人らの前で発表しました。フェルナンダさんは「ここで多くのことを学び、多くの方と出会い、これまで足りなかった自分のアイデンティティの一部が満たされました」と話し、バレリアさんは「これからも沖縄の文化を学び続け、理解を深め、日本と沖縄、母国ペルーとの架け橋になれるよう努力します」と話しました。2人は発表会を通して沖縄で出会った全ての人へ感謝の気持ちを伝えました。



### 12/1 浦添市老人クラブ連合会表彰を報告

令和7年11月に開催された全国老人クラブ大会において、設立10年以上かつそのクラブ活動が優秀で他の模範となるとして表彰された全国18団体の一つに、沖縄県から浦添市老人クラブ連合会(以下「市老連」)が表彰されました。会長の比嘉愛子さんは「それぞれの地域における老人クラブの皆さんが、活動をしっかりしてきたことが評価されたと思いとて誇りに思います。日頃、市からの援助も受けながら活動が続いていることも含め市長に伝えるため馳せ参じました」と受賞の喜びを報告しました。松本市長は「活動されている一人一人の頑張りはもちろん、それをまとめている市老連の努力や工夫が実を結んだと思います」と祝福しました。



### 11/29・30 4市で野球チームやプロ選手と交流

キャンプ地や「つばめ」の縁でヤクルト球団と関わりのある新潟県燕市、愛媛県松山市、宮崎県西都市、浦添市の4市の幅広い交流を目的とした、第13回東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流大会が愛媛県松山市で開催されました。

浦添市からは仲西ビクトリーベースボールクラブが参加し、日頃の練習の成果を発揮して三位で大会を終えました。主将の西 幾真さん(仲西小6年)は「県外での試合は初めてだったけど、全員野球で楽しくプレーができた。他の3市との交流はいい思い出になり、野球教室では岩田選手の走塁が早くてプロって凄いと思った」と感想を話しました。



写真左から：浦添市立浦添中学校2年 平良颯真さん / 昭和薬科大学附属中学校2年 平川隼大さん / 沖縄県立球陽中学校2年 宮里藍斗さん

### 11/21 ロボット大会で市内中学生が全国へ!

WRO®(World Robot Olympiad™)の沖縄予選で優勝し、全国大会に県代表として出場する市内の中学生チームが、市長を表敬訪問しました。WROは、世界95の国と地域の小中高生が参加し、ロボットやプログラミング技術の知識やスキルを競い合う世界最大級のロボット大会です。全国大会への意気込みを平良颯真さんは「初の全国大会で緊張しますが、自信を持って最後までやり遂げます!」、宮里藍斗さんは「みんなでロボットを作り上げてきたので最善を尽くします」、平川隼大さんは「このロボットはとても工夫したので完璧に近いと思います。全国でも優勝します!」と力強く述べました。※12月に行われた全国大会では、満点でGold賞(全国1位)を見事受賞しました。



### 11/14 沖縄県文化功労者表彰式

沖縄県庁講堂にて、令和7年度沖縄県文化功労者表彰式が行われ、芸術文化(書道)の分野で砂川米市【雅号:砂川鳳苑】さんが表彰されました。

砂川さんは長年にわたり書道(かな書道)の創作活動に取り組むとともに、沖縄県文化協会理事や浦添市文化協会会長を務めてきました。表彰式では、15名の受賞者を代表し「この受賞を期に、なお一層精進し技・藝に磨きをかけていきたい。技・藝を確かに伝え、引き継ぐことも責務の一つと考えております。」と述べました。